

教育次長は、深江と口之津の保護者にアンケートを取って調べるべきだ

教育次長／取り組む考えはない。



小林知誠 議員

議会と全員協議会の違いについて

議員 議会と全員協議会の違いについて伺いたい。

市長 議会は地方自治法第89条の規定に基づく市の意思決定機関である。他方、全員協議会は、執行部にとっては、市政の重要課題について、議員に説明し意見をいただく場である。

議員 全員協議会は議長が招集はするものの、その目的は、首長が行政上の重要な問題について議

会の意見を聞くための協議会である。このような事前審議型の協議会をやっていると、議会の権威を失いかねないものになるので、議員や議長は、全員協議会の要請には応じない気骨と心構えがあつて然るべきである。

新給食センター建設について

議員 南島原市で給食が開始されてから何年になるか。

教育次長 加津

佐は昭和49年、西有家が平成3年、有家が平成4年、布津が平成5年、北有馬が平成9年、深江と口之津が平成17年に建設されている。

議員 口之津・

深江・龍石の3センター方式でやったほうが、子どもたちのためにもみんなのためにもいいと考えるが。



深江学校給食センター



質問の様子を動画で見よう

教育次長 深江と口之津

だけがそのままの施設で残ったとき、深江や口之津の子どもや保護者から「私たちはどうして新しい給食センターから配食できないのか」と聞かれたとき、答えようがないので、基準にあつた給食センターで作ったものを食べさせたい。

議員 それなら、深江と口之津の保護者にアンケートを取ったらどうか。

教育次長 取る考えはない。

そうめん振興班の重点目標は

市長／産業全体の底上げをしたい。



黒岩英雄 議員

そうめん対策について

議員 昨年そうめん振興班を設置された。私も5年前、この議会ですうめん課を作つてはどうかと質問したことがある。設置された政策の重点目標をお伺いしたい。

市長 地場産業である島

原手延そうめんの製造業を、真に足腰の強い産業にするため、認証制度の確立や、PR事業、担い手対策事業に取り組む、産地全体の底上げを行い、生産者の所得向上に努める。

ジオパーク(西ノ浦)について

議員 本市におけるジオパークの状況についてお伺いしたい。

市長 島原半島全体がジオパークとの位置づけで西ノ浦海岸を活用し対応していきたい。

議員 西ノ浦自治会方面

や国道から、ジオパーク研修や琴平神社、潮干狩りで渡るのに、道路下側での階段になつているので、不便であるため整備、管理してほしい。

副市長 部署とも相談し

ながら、市民の皆さんや観光客の方などがご利用できるように対応していきたい。

有馬干拓や北岡地区の雨水、浸水対策について

議員 鳥鉄跡地を利用した雨水、北岡地区の浸水対策は県事業としての実施と聞くが、その状況をお伺いしたい。

市長 県管理の2級河川有馬川へ分流し、排水路整備を要望しているところである。

定住・移住対策について

議員 新たに新設された定住移住班の重点目的をお聞きしたい。

市長 人口減少が進む本市において、少子化対策や定住・移住対策は大きな課題となつているので、総合戦略として人口減少対策を強化していくためである。

天正遣欧少年使節の銅像の設置について

議員 その後の状況についてお伺いしたい。

教育次長 美術大学などを通じて、どのような形で取り組みができるか検討している。



龍石海岸



質問の様子を動画で見よう